

2024年2月29日

各 位

会 社 名	セガサミーホールディングス株式会社
代 表 者 名	代表取締役社長グループ CEO 里 見 治 紀 (コード番号 6460 東証プライム)
問 合 せ 先	常務執行役員経営企画本部長 高 橋 真 (電話番号 03-6864-2400)

株式会社セガ、トランスメディア戦略の推進に向けた新役員就任のお知らせ

当社グループ会社である株式会社セガが、2024年4月1日付で常務執行役員 トランスメディア事業本部長として Justin Scarpone (ジャスティン・スカーポン) 氏を任命することを発表しましたのでお知らせいたします。

詳細はセガのプレスリリースをご参照ください。

添付資料：株式会社セガ プレスリリース

「株式会社セガ、トランスメディア戦略の推進に向けた新役員就任のお知らせ」

2024年2月29日

株式会社 セガ

**株式会社セガ、トランスメディア戦略の推進に向けた新役員就任のお知らせ**

ウォルト・ディズニー・カンパニー、Scopely Inc.の元エグゼクティブである Justin Scarpone 氏を起用

株式会社セガ（本社：東京都品川区、代表取締役社長 COO：杉野行雄、以下 セガ）は、2024年4月1日付で常務執行役員 トランスメディア事業本部長として Justin Scarpone（ジャスティン・スカーボン）氏を任命することを決定しました。

セガは、60年を超える歴史の中で数多くの IP コンテンツを生み出してまいりました。中でも「ソニック・ザ・ヘッジホッグ」は、1990年代に欧米で大ヒットしたのち、2020年にパラマウント社と共同製作を行った映画「ソニック・ザ・ムービー」（原題：Sonic The Hedgehog）のグローバルでの大ヒットをきっかけに、ゲームだけではなく多方面のメディア展開や商品化を加速させ、IPとしての価値を飛躍的に高めております。当社はトランスメディアを重要戦略と位置づけ、ソニックで培ったノウハウやリレーションを他の IP にも拡大し展開してまいります。

Justin 氏は、ウォルト・ディズニー・カンパニーのアジアゲームズ部門やウォルト・ディズニー・ジャパン、また Scopely Inc.東京オフィスなどで30年以上にわたりリーダーシップを発揮し、大規模なビジネス戦略の構築と成長を専門に、各社の IP コンテンツのアジア地域での成長拡大などにも取り組んでこられました。ウォルト・ディズニー・カンパニー社では『ディズニー ツムツム』や『キングダム ハーツ』『マーベル・フューチャーファイト』などのゲームをアジア地域で立ち上げるなど、同社のアジア地域におけるゲーム事業の拡大に大きく貢献されています。またウォルト・ディズニー・ジャパン在籍中には、同社の著作権部門総責任者として全国のディズニー、ピクサー、マーベル、そしてスター・ウォーズの商品ライセンスや流通を統括した経験もあります。

当社は、新たにトランスメディア事業本部を設立し、その事業本部長に Justin 氏を起用することで、同氏の持つ豊富な経験とリーダーシップを発揮してもらい、グローバルでのトランスメディア戦略を加速させてまいります。

記

新役職名	氏名	旧役職名
常務執行役員 トランスメディア事業本部 事業本部長	Justin Scarpone (ジャスティン・スカーボン)	【 新 任 】

以上

**Justin Scarpone 氏プロフィール**

54歳。ウォルト・ディズニー・カンパニーのアジアゲームズ部門においてシニア・バイス・プレジデント兼ゼネラルマネージャーとして、同社のアジア地域におけるゲーム部門のエグゼクティブを務め、またウォルト・ディズニー・ジャパンでは責任者として指揮を執るとともに、ディズニー・モバイル、ディズニー・コンシューマー・プロダクツ、ディズニー・パブリッシングなどのゼネラルマネージャーも務められました。在職期間中には『ディズニー ツムツム』や『キングダム ハーツ』『マーベル・フューチャーファイト』などのコンテンツをアジア地域で立ち上げ、同社のアジアにおけるゲームビジネスの拡大に大きく貢献されるとともに、同社の著作権部門総責任者として



全国のディズニー、ピクサー、マーベル、そしてスター・ウォーズの商品ライセンスや流通を統括されました。2019年には Scopely Inc.の上級副社長兼アジア代表ゼネラルマネージャーとして東京オフィスの代表に就任。同社の日本、中国、韓国、シンガポールのオフィスを管理し、アジア地域でのゲームビジネスの展開や戦略的な投資、財務管理などでリーダーシップを発揮されております。

記載されている会社名、製品名は、各社の登録商標または商標です。

本文書に記載している情報は、発表日時点のものです。

©SEGA